

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくらるーむ美原		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 15日 ~ 2025年 9月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2025年 9月 15日 ~ 2025年 9月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 15日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るためにの取組等
1	児童一人ひとりに寄り添った楽しんで療育を受ける環境が出来ている。	・日々のミーティングで児童の様子、成長を感じる出来事などを共有し、プラスにつながるような雰囲気の中で話し合いを行っている。	・普段の児童の姿をさらに保護者の方に見て頂いたり知っていただくための取り組みの実施。
2	・作品展や施設参観日などを設け、開かれた施設づくりへの努力が出来ている。	・児童の活動の成果や頑張る姿を見て頂こうというスタッフの共通認識がある。 ・相談支援事業所や併用施設、学校等に声をかけ、施設見学の機会づくりをしている。	・定期的に開催し、本施設ならではの行事としての定着化
3			

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・他施設での交流や地域の子どもと接していることが周知されていない。	・SNSやお便り、連絡帳で発信しているが、目を通してない保護者がいたり、曜日固定の利用児童によっては参加の機会を設けられていないことがある。	・面談時や保護者との情報共有の際などに地域の子ども達と接している様子などを積極的にお知らせしていく。
2	・事故防止・感染症対応・避難訓練等の情報が周知されていない	・契約時などにはお伝えしているが、その後の説明の機会を設ける事が無かった。	・年度内で計画を立て、それぞれの対応の状況などについて発信をしていくようにする。
3			